



9月の月一レターです

「つれづれに想う」

人と人をつなぐもの。それは言葉であろう。言葉には力がある。
言葉の使い方ひとつで 人との関係が良くなったり 悪くなったりする。
特にネガティブな言葉は 巡り巡って自分に戻ってくる。

病に苦しむ人との関係も同じだ。ポジティブな言葉が大切。
ネガティブな言葉は 本人はもちろん 周りの人の運命まで沈めてしまう。

「なんとかなる」は良い言葉の一つだ。その波動は周りの人にも必ず伝わる。
すべての人が 言葉の大切さを意識したい。
人生とは 言葉の修行の場でもある。

<S.K>

サガリバナく写真 KEIJI.S>

◆◆◇————開催情報————◇◆◆

みなわ会ホームページ<メニュー>⇒<近況コラム>にも他の開催情報等を掲載しています！

令和7年度さいたま市障害者社会参加推進事業 ～第1回 精神家族教室～

『精神科医療の現状とこれから』

～国民の20人に1人が精神科受診～

看護師として精神科病院に45年勤務され、精神科医療・精神科病院の改善を目指して各地で講演されている氏家憲章氏を講師としてお招きし、精神科医療の現状とこれからのについてお話していただきます。多数のご参加をお待ちしております。

【日時】 令和7年10月19日(日) 午後1時～4時

【会場】 与野本町コミュニティセンター 多目的ルーム(大)

さいたま市中央区本町東3-5-43 (JR埼京線 与野本町駅西口 徒歩3分)

【講師】 氏家 憲章 氏 (日本医労連・精神病院部会元部会長)

◆ 当日先着順 (定員80名)

◆ 参加費 無料

◆ 対象 市内在住又は在勤の方

◆ 手話通訳・要約筆記があります

※体調がすぐれない方のご参加はご遠慮願います

【主催】 さいたま市 さいたま市障害者協議会／さいたま市精神障害者家族会連絡会

【お問合せ】 さいたま市障害者協議会 電話 048-653-7271

さいたま市精神障害者家族会連絡会

携帯電話 070-2150-5945

070-3881-5070